

のと里山柿渋染めクラフトバッグ

石川県立七尾特別支援学校輪島分校
高等部作業学習(工芸グループ)



渋柿のへたとり



ミキサーによるすり潰し



柿渋液の塗装

- 門前地区の里山に実る柿を材料として柿渋(かきしぶ)を製造し、クラフトバッグの仕上げ塗料に使用しています。
- 柿渋に含まれる「柿タンニン」による防水、防腐、防虫効果があるとともに独特の美しい光沢をもった、まさに「しぶいクラフトバッグ」です。
- 奥能登の里山の資源を生かした環境にやさしいバッグです。

審査委員コメント

奥能登の里山でとれる柿で作った柿渋を塗布したクラフトバッグです。柿渋の風合いが製品の付加価値を高め、機能面でも製品の防水、防腐、防虫効果があり、かつ、生徒の就業訓練にもつながる取り組みである点を評価します。